

日本バルブ工業会は、バルブ産業の地位向上を図るため、
今日、3月21日を「バルブの日」に制定しました。
バルブとは、流体を通したり止めたり
絞ったりするために、流体の通路を開閉できる「しくみ」をもつ機器の総称です。
私たちの生活とバルブは密接につながっています。
これからも日本の産業を支え、発展の一翼を担っていきます。

3月21日は バルブの日。



技術を
未来へつなぐ。

水素対応インラインフレーム アレスタ



未来のクリーンエネルギー、水素。来る水素社会での安全・安心を担う当社製品「フレームアレスタ」。配管内で発生した火災の延焼を防ぐ世界で認められた逆火防止装置です。アジア初となるフレームアレスタ国際認証EN/ISO16852に準拠した実証試験施設を開設。お客様の声を実現するモノづくりを行ってまいります。

[金子産業株式会社]
TEL:03-3455-1411
URL: <http://www.kaneko.co.jp/>



バルブは目立たない存在ですが、人知れず私たちの生活基盤を支えています。東日本大震災後に仮設住宅を建設する際には、政府から「バルブ業界をあげて支援協力してほしい」と要請がありました。緑の下の力持ちとして、無ければ生活が成り立たない重要な存在なのです。

バルブは上下水道以外に、産業プラントから宇宙開発まで、最先端技術が集まる分野でも流体制御の要を担っています。特に日本製のバルブには、日本人ならではの繊細な感性による高度な技術が生かされており、世界からも高く評価されています。昨年、ロケット開発におけるサポーターリングインダストリーをテーマとするテレビドラマが人気を博し、バルブ産業への注目度も高まりました。

モノづくりの現場ではいま、モノとインターネットが繋がるIoT (Internet of Things) やビッグデータといったデジタル化への対応、マネジメント面では生産拠点や販路、人材のグローバル化など、ドラマさながらにビジネスモデルの変革が起きています。

当協会は正会員と賛助会員を合わせ182社で構成されており、2013年には一般社団法人化いたしました。協会の設立は1954年3月21日、この日を「バルブの日」と制定しました。この日に向けて、「バルブオフト五七五コンテスト」「学生懸賞論文コンテスト」といったバルブの役割や重要性を広く知っていただくイベントを実施しています。

多彩な業界で活躍する会員企業の価値をさらに高める努力を続けながら、新たな変化を追い風と捉え、若い人々がこの産業に夢を抱けるよう、今後もたゆまぬ努力を重ねていきたいと思います。

中村 善典氏

日本バルブ工業会 会長



暮らしの基盤から最先端分野まで
最新技術で支える日本のバルブ



「流す」「止める」「コントロールする」
あらゆる流体を指揮する
バルブはキッツ。

KITZ

株式会社キッツ

千葉県千葉市美浜区中瀬 1-10-1 <http://www.kitz.co.jp>
菊ハンドルは信頼されるバルブのブランド「KITZ」のシンボルです。

KITZ Group

東洋バルブ 株式会社
株式会社 清水合金製作所
株式会社 キッツエスシーティー
三吉バルブ 株式会社
株式会社 キッツエンジニアリングサービス
株式会社 キッツマイクロフィルター
KITZ Corporation of Asia Pacific Pte. Ltd.

上海開滋国際貿易有限公司
Micro Pneumatics Pvt. Ltd.
KITZ Corporation of America
Metalúrgica Golden Art's Ltda.
KITZ Corporation of Europe, S.A.
Perrin GmbH
他、全 31 社



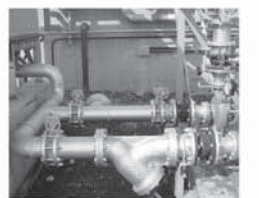
水素ステーション用ボールバルブ



高純度流体用バルブ



低温 LNG 液化プラント用バルブ



配管例